

**PRESS RELEASE**

報道関係者各位

2021年2月1日

**SOLIZE、幾何学的ディープラーニング技術の業界リーダーである Physna 社と  
日本、インド、米国で代理店契約を締結、検索プラットフォームサービスの販売開始**

SOLIZE株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長CEO：宮藤康聡）は、子会社の SOLIZE USA Corporationを通じて、革新的な3D形状検索技術を有するPhysna社（本社：米国オハイオ州、CEO：Paul Powers）と日本、インドおよび米国において販売代理店契約を締結し、この度、それぞれの地域において同社ソフトウェアの販売を開始したことをお知らせします。このうち日本およびインドでは、それぞれの国内唯一の総代理店として販売を担います。

Physna社は、独自の幾何学的ディープラーニング技術により3Dデータの検索エンジンを実現し、サービス展開を進めています。幾何学検索エンジンは従来から存在していますが、多くの検索エンジンは2次元投影図やCADデータのプロファイルに依存しています。Physna社の検索エンジンは、幾何形状のDNAと呼べる特徴量を抽出して照合に用いることで、データ形式や部品構成に依存することなく、任意の形状を見つけることができます。同社はこの技術をクラウドベースで広くサービス提供しており、ユーザーは既存のPLMシステムなどのデータ管理ツールの有無にかかわらず、独自の検索可能な3Dデータベースを簡単に構築することができます。

今日、3Dデータは多様な業界のさまざまな場面で用いられています。しかしながら、幾何形状の検索機能で必要な3Dデータを見つけるためには、厳格なルールで管理された付加情報に頼るしかありませんでした。細かな幾何学的特徴を品番などで表現することは非常に困難であり、その結果、PLMシステムを導入している多くの企業でも、技術者は多くの時間を過去データの検索に割いているのが現状です。データの閲覧のみを行うユーザーでよりその傾向が顕著です。

Physna社のサービスは、高速かつ正確な幾何形状の検索と同時に、データの比較・分析やプロファイル情報の管理機能を有しており、3Dデータを扱う業務を大幅に効率化します。活用のシーンにより次のような効果を実現することができます。

- **類似モデル抽出によるエンジニアリング・設計業務の効率化**
  - 作成済みの類似データを容易に見つけることで、冗長な作業を防止し、業務を効率化します
- **形状に基づく生産性予測による生産計画の高度化**
  - コスト、材料、加工性、サプライヤーなどの情報をモデル形状に紐づけて管理することで、より効

果的な生産計画が可能になります

- **部品形状の分析による調達最適化**

- 3D スキャンしたモデルなどを用いて、さまざまなサプライヤーからの調達部品を体系・分類し、調達におけるサプライヤーの選定や価格・品質要求などを最適化することができます

- **インテリジェントな在庫管理**

- 3D モデルを活用して、管理情報が不十分な部品の情報を更新/整理することにより、在庫管理を合理化できます

1990年の創業時から3D CADや3Dプリンティングでお客様のデジタル化を推進してきたSOLIZEは、Physna社の販売代理店として同社ソフトウェアを販売するのみならず、当社の強みである、製品導入のためのプロセス変革コンサルティング、3Dデータ整備、3Dプリンティング導入支援などさまざまな関連サービスと合わせ、お客様の設計業務効率化を実現するため総合的なソリューションを提供していきます。

Physna 社 CEO の Paul Powers 氏は次のように述べています。

「3D データ技術で 30 年以上の実績を有する SOLIZE はユニークな存在であり、自動車業界をはじめとする多くのリーディングカンパニーの設計開発業務の変革を長期にわたってリードしてきました。豊富なコンサルティング経験と、実務ノウハウや最先端のエンジニアリングソフトウェアの知見を有する SOLIZE との国際パートナーシップが、多くのお客さまへこの新たなソリューションを提供し、業界の変革に貢献してくれるものと期待しています。」

- Physna 社紹介ビデオ

Physna Technology

<https://youtu.be/Nh7hPs4qXNM>

Why Physna Can Find Anything

[https://youtu.be/Mf\\_\\_WjKia8I](https://youtu.be/Mf__WjKia8I)

Physna - Physical DNA Explained

<https://youtu.be/RyeYSi8sS4k>

## **Physna 社について**

Physna 社は、幾何学的ディープラーニング技術における業界のリーダーです。同社のソフトウェアは、実世界のオブジェクトの物理的特性とその関係性をより深く理解することで 3D 世界をコード化することで、物理世界とデジタルコードの間のギャップを埋めています。Physna は、ソフトウェアの 3D の未来を構築しており、イノベーターやクリエイターの手に新たな強力な検索機能を提供することで、エンジニアリング、工業デザイン、調達をすでに改善しています。同社の共同創業者であり CEO の Paul Powers 氏は 2019

年に Forbes 30 Under 30 の Manufacturing & Industry 部門の一人に選出されています。Physna は、2019 年 7 月にシリーズ A ラウンドとしてコロバスのベンチャーキャピタル ドライブ・キャピタル (Drive Capital) 社から 690 万ドルを資金調達し、さらに 2021 年 1 月にシリーズ B ラウンドとしてセコイア・キャピタル (Sequoia Capital) 社とドライブ・キャピタル (Drive Capital) 社から 2000 万ドルの資金を調達しました。

### **SOLIZE について**

SOLIZE は、1990 年代の 3D CAD の黎明期から 3D プリンターによるラピッドプロトタイピングや 3 次元モデリング事業、さらに 3D CAD エンジニア教育事業および 3D CAD エンジニアリングサービス事業を開始し、デジタルエンジニアリング技術を牽引してきました。現在、SOLIZE は、自動車産業を中心にさまざまな産業において、製品設計・解析を行う 3D CAD/CAE エンジニアリングサービス、モデルベース開発を行う MBD エンジニアリングサービス、積層造形（金属・樹脂）による試作や少量量産製品の制作や工業用積層造形装置販売を行う 3D プリンティングエンジニアリングサービス、さらに、暗黙知を形式知化する技術をコアに開発や業務プロセスの変革の実行から定着までを担う変革エンジニアリングサービスの 4 つの事業を展開し、お客さまに価値あるサービスを提供しています。

インドにおいては Dassault Systèmes 社および MSC Software 社のリーディングディストリビューターとして多くの製造業や研究開発機関のお客さまを支援しています。